

謹賀新年



▲年末年始にかけ、一面銀世界となりました。天草では珍しい大雪警報も発令されました。

ふるさとだよりNo16 **せどわ**

年頭の挨拶

新年明けましておめでとうございます。

昨年は度重なる地区行事で住民の皆さま、各種団体の方々には大変お世話になりました。地方分権の原則である「地区で出来ることは地区で」と言う取組みが、目に見えて形になってきました。合併後5年を過ぎようとしています。経済状況は相変わらず厳しく、天草市においても財政は逼迫した状況です。振興会発足後、行政依存型ではなく、地域が主体となった取組みへと転換し、皆さまに無理難題をお願いすることが増えていますが、住民各位の地区に対する「自覚」と「責任」が芽生えており、大変嬉しく感じています。

今後は、若手の人材育成の推進、そして情報提供等の周知徹底を図り、「地域への思いをカタチに」成すため、邁進して参ります。

本年も皆様のご理解とご協力をお願いします。どうぞ良い一年をお迎え下さい。

嵐口地区振興会会長 竹部正徳

平成23年2月1日発行

発行/嵐口地区振興会

運動会

越地・外平地区他をよせつけず初優勝

10月10日、2年に1度の祭典、嵐口地区運動会が開催されました。新競技も増え、最高に盛り上がりました。選手、役員の方々が大変お疲れ様でした。

親子で選手宣誓



園児、力走



初めてのチュー



ボーリングサンピン

四つんばい競争



仮装行列
イノシシいらんな



さすがベテラン!



若者は…アラアラ!!

めいがない

- 寄付者一覧
- 野元 域弘、尾田 親敏、村吉 益夫、山岡 親吾、長塚 好雅、齊藤 建設、竹地 義長、鶴岡 耕三郎、今川 健志、野木 祐子、藤平 朝憲、田中 之之、齊藤 幸子、今川 雅敏、竹地 成之、町瀬 協、駒島 商店、平木 雅也、長塚 安生、福嶋 石油、福崎 佑子、山岡 建設、野木 鉄工所、小島 誠、鶴岡 要、村上 安英、村上 英夫、竹本 律代、荒木 兵衛、福村 富美、駒島 榮志、橋岡 商店、小山 建設、浦田 規生、中村 貞佐、松井 ツキ子、げんき、竹吉 次美、宮脇 章夫、吉川 修之、倉本 建設、丸島 正、森 悦代、江口 マサヨ、杉本 良一、駒島 隆豪、荒木 健伯、竹部 光生、井坂 洋子、井坂 洋子、藤崎 祥文
 - 村井 剛英、浦田 和欣、野木 則隆、樺原 雄男、西山 憲親、竹部 純也、田中 宏成、世長 幸雄、島田 信健、浦田 昌信、小川 一郎、村井 道安、村井 祝男、盛田 ミズエ、吉岡 ミズエ、鶴岡 敬治、富山 商店、荒木 ヒサ子、駒島 つくみ、駒島 悦雄、山岡 武俊、浜崎 好宏、吉永 賢豪、松田 裕司、山下 美子、村井 賢志、五木 義就、齊藤 直江、寺田 信子、齊藤 寛喜、福中 智一、小島 康治、長塚 吉博、竹地 成之、今川 雅敏、越地 三枝子、荒木 船屋店、小島 康之、平塚 幸吉、藤岡 吉三郎、平野 一徳、中田 法子、池尾 アイ子、盛田 三三、竹田 曹一、吉岡 泰二、竹部 正徳、荒木 貞安、竹地 テツ子、長塚 信弘

秋祭りの夕べ

11月7日、秋祭りの夕べが開催されました。昨年は新型インフルエンザの影響で開催できなかったため、今年は皆さん気合いを入れて思惑錯誤されたようで、観客席からは笑い拍手と悲鳴(笑)が送られていました。



▲小学生とヨカおなご8人によるハイヤ踊り



▲ひょっとこ会



▲誰かに似てますよねえ～



▲踊り



▲ゴッシゴシ



▲懐かしの「嵐口小校歌」も合唱

- 寄付者
- (株)藤本組、野元 域弘、竹地 義長、井坂 直男、小山 智男、島田 明芳、川島 アイコ

昨年の思ひで



ウォーキング大会

4月25日に開催されたウォーキング大会。今年は上脇から竹地へ抜ける「せどわ道」を歩きました。上り下りの多い道のりでしたが、参加者は「普段歩かん道やっで、久しぶりに歩いて昔ば思いじゃた」と話されていました。終了後は前島の炭窯で抽選会を行い、漁村センターで女性部に朝から準備していただいた豚汁とオニギリを参加者全員でいただきました。

春



納涼祭

8月14日、恒例の「納涼祭」開催。会場の漁民グラウンドは地区住民はもとより、帰省客など、たくさんの方が集まりました。暑さも吹き飛ばす納涼祭となりました。

夏



グラウンドゴルフ

11月14日、漁民グラウンドで開催しました。天候にも恵まれ、和気あいあいの中、例年通り若者は老人に歯が立ちませんでした。

冬

ミニバレー

12月2日、漁村センターで開催。今年最後のイベントに36人が参加しました。8チームで競い合い、優勝したのは「よしよし」チーム。バレーなのにボールを掴んだり、空振りしたりと笑いあいの大会でした。

▶笑顔の優勝者



▲ホールインワン賞のスイング



▲決勝戦の様子

秋

春日神社祭り

11月6日、春日神社で秋祭りが行われました。神事、園児の踊り、春日太鼓、船神輿など、好天にも恵まれ多くの人で賑わいました。

悪魔退散
家内安全
商売繁盛



まちづくり研修事業～嵐口を視察～

本渡地域のまちづくり協議会(中川竹治会長)が、まちづくりに対する意識を深め、また他地域の地区振興会との交流を目的として実施している「まちづくり研修事業」で、嵐口地区を訪問されました。地区の概要や振興会の取組について説明した後、炭窯とふれあい交流広場の2ヶ所を現地視察しました。出席者からは「春日炭と市販の炭との違いを強調してPRすると更なる販路拡大に繋がるのでは。」との意見が出るなど、当振興会にとっても非常に勉強になりました。意見交換会をかねた昼食では、女性部の豪華な手料理にも質問が出て、満足されているようでした。最後に「白亜紀の壁」を海上見学され帰路につかれました。参加者の皆さん、ご協力有難うございました。

▶現地視察 《前島炭焼窯》



▶現地視察 《ふれあい広場》



ザ仕事人



右より、浜崎、
津川、古協行、
部野崎、荒木、
古脇、野島、
協島さん

上 協ふれあい広場の管理に熱心に取組んでいる皆様です。同年代の方が多く、同級生は半数以上の6人。「今までお世話になった地区に、少しでも恩返しが出来れば」と皆さん想いは同じのようです。日曜日以外は毎日のように取り組んでいらつしやる浜崎さんに、毎日大変じゃないですか？と質問したところ、「慣れたら行かないと落ち着かない、休むと逆にしんどいねん。」と笑顔で話されていました。60歳を越えている方ばかりなのに本当にタツシヤカ人ばかり。最後に今後の目標を聞いたところ、「何もない、ただ元気でいるだけや！」との回答に健康の大切さを改めて実感しました。皆さん本当にご苦労様です。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。昨年は事務局として初めての経験ばかりでしたが、何とか乗り切ることが出来ました。これも皆様の協力のお陰だと実感しています。本当にお世話になりました。

昨年一年を振り返り世相を表現する漢字に「暑」の文字が選ばれました。記録的な「猛暑」が続く、熱中症にかかる人が続出、チリ鉱山の事故では地中の「暑い」中から、全員が生還したことで人々は勇気づけられたなどの理由が多かったそうです。嵐口も11月になっても暑さが続き、度々Tシャツ姿の人を目にしました。また、魚類の不漁や、山で餌不足となった猪が民家周辺に出没するなど連日の酷暑に地球温暖化の警鐘を感じました。

個人的に「暑い」夏が好きですが、気温と湿度が冷え込む時期なので十分対策を立てながら今年初旬を乗り越えたいと思います。本年も宜しく願っています。

ホームページ開設

「嵐口地区振興会」で検索。県外にお住まいの方などにお知らせ下さい。